

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-138	小学校	算数	算数	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	算数 318 算数 319	小学算数3上 小学算数3下		

1 編修の基本方針

「学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ」

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

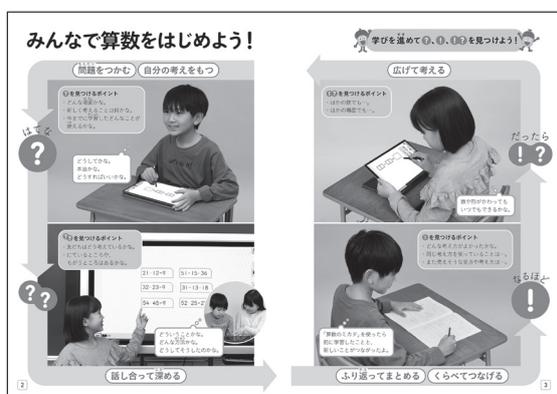


社会が急速に変化し、将来の予測が困難な時代を生きる子どもたちには、主体的に学び、社会と関わり、他者と協力しながら、自ら未来を創り出していく力を育成することが求められます。

生涯にわたってつづく学びの原点となる小学校教育では、自ら考えて「わかった・できた」を実感する喜びや、友だちと一緒に問題を解決する充実感、学びと学びがつながり深まったときの感動を味わわせ、次の学びへと向かっていく力にしていきたいと考えます。

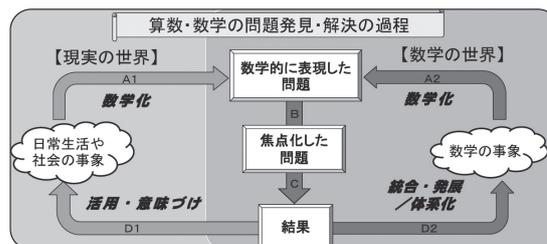
本書では、教育基本法が示す教育の目標の実現に向けて、次の基本方針のもとに編修にあたりました。

問いつづけ、よりよいものを求めて 改善しつづける子どもを育てる



▲「はてな? →なるほど! →だったら!」で進める学びの過程

“問い”の連続でつくる
主体的・対話的で深い学び



▲算数・数学の問題発見・解決の過程 (文部科学省)

特色

1

学びに向かう力、人間性等の涵養

問題発見力・解決力・追究力を育てる教科書

特色

2

思考力・判断力・表現力の育成

見方・考え方を働かせて学び合う教科書

特色

3

生きて働く知識・技能の習得

学びをつないで確かな学力を育てる教科書

1 問いをもち、学び合うから、考えが深まる！

子どもの **?** からめあてをつくり、主体的・対話的な学びをとおして“問い **??**”を深め、**!** を見いだし、さらに、新たな“問い **!?**”へとつなげる構成にしました。未来を創り出していくのは、“問いをもつ力”です。

1 | まい23円の工作用紙を3まい買います。代金は何円になるでしょうか。

代金
まい数

式

1 計算のしかたを考えましょう。

はてま ? 23×3の計算は、どうすればいいのかな。

そら

ゆき 23×3

$20 \times 3 = 60$
 $3 \times 3 = 9$
 $60 + 9 = 69$

ゆきさんは、どうして23を分けているのかな。

みお

3 学習をふり返りましょう。

はるほふ ! 2けた×1けたの計算も、数を分けて考えると、これまでに習った計算でできるね。

みお !? ほかの数でも、同じように考えて計算できるのかな。

そら

▲下.p.5～7

? から **!** へ “問い” の変容が見えるノート指導

① 23×3の計算は、どうすればいいのかな。

② 数を分けて考えると、これまでに習った計算でできるね。

▲下.p.16～17

友だちのノートを見てみよう

① 23×3の計算は、どうすればいいのかな。

② 数を分けて考えると、これまでに習った計算でできるね。

単元1～3は 学び方のモデル単元

学習指導要領との対照表 p.2

単元1 問題発見力モデル
単元2 問題解決力モデル
単元3 問題追究力モデル

2 伝え合い、学び合う学級をつくる！

授業開きの特設教材を楽しく解決しながら、学習の進め方を学級で共有できるようにしました。
学びに向かう力は、わからないことを伝え合える学級文化から育ちます。

ひき算のヒミツ

1 ①②③④⑤の数字から2つえらんで、2けたの数をつくりましょう。

2 2けたの数に2をひいてみましょう。

3 2けたの数に3をひいてみましょう。

4 2けたの数に4をひいてみましょう。

5 2けたの数に5をひいてみましょう。

算数が好きになる はじめの一歩！

▲上.p.7～9

3 単元のまとめりで、学びを深める！

単元導入では身近な題材から算数の問題を発見し、単元末では活用問題をとおして「何ができるようになったか」を実感できるようにしました。
単元のまとめりで、目的意識をもって主体的に学びを進めていくことができます。

6 どんな車が 多い のかな？

身近な場面から 問題発見！

学んだことを 日常生活に活用！

お楽しみ会の遊びを決めよう！

ゆきさんは、2年生にも「お楽しみ会の遊び」のアンケートをとって、表にまとめました。また、3年生のアンケートのけっかを、ぼうグラフに載せました。

お楽しみ会の遊び (2年生)	人数 (人)
ドッジボール	10
たからさがし	26
いせとりゲーム	16
おにごっこ	12
天なわとび	20
合計	84

お楽しみ会の遊び (3年生)

ゆきさんは、3年生のアンケートの結果も、お楽しみ会の遊びに載せました。

3年生のぼうグラフにつまみ加えて、2年生のアンケートのけっかを載せましょう。また、気がついたことを話し合ってみましょう。

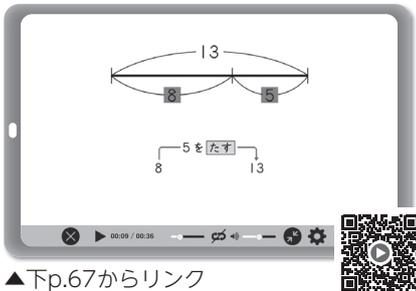
お楽しみ会の遊び (2年生) お楽しみ会の遊び (3年生)

▲上.p.79

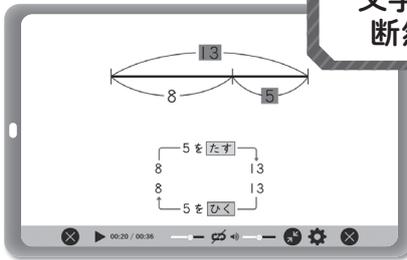
▲上.p.92

1 毎時のまとめが動くから、イメージでわかる！

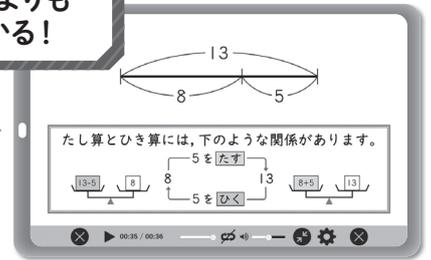
「まとめアニメーション」で、知識・技能のまとめを視覚的に表現しました。デジタルで、毎日の授業のまとめ方が変わります。



▲Tp.67からリンク



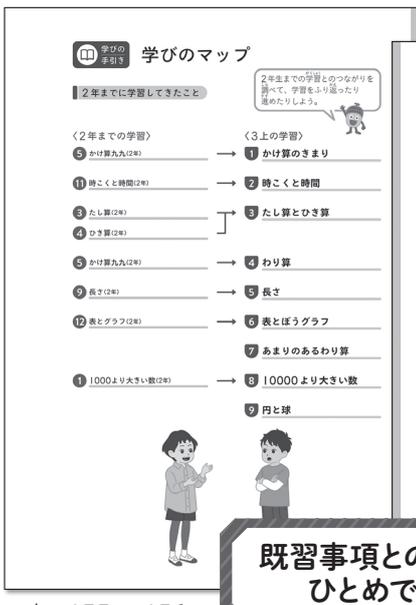
文字だけよりも断然わかる！



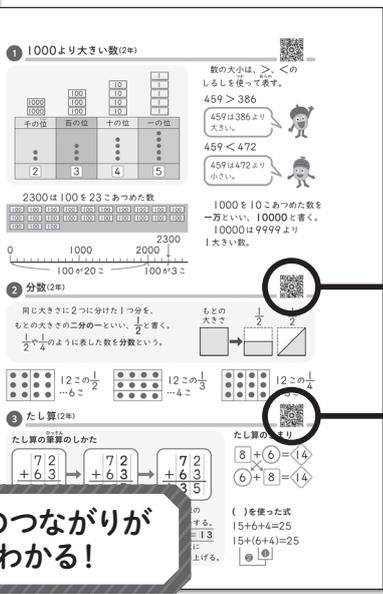
学習指導要領との対照表 p.1
デジタルコンテンツ「まなびリンク」

2 学年を超えた学び直しが、確かな学力を育てる！

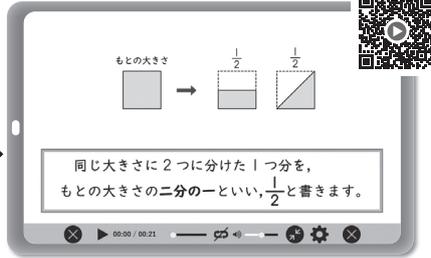
巻末「学びのマップ」で、学年を超えて既習事項を振り返れるようにしました。わからない箇所があるときや、関連する内容を振り返りたいときにいつでも参照できるから、基礎・基本が定着します。



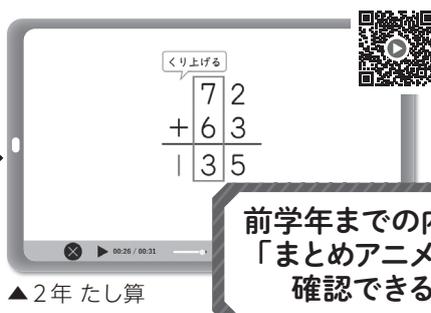
▲Up.155～156



既習事項とのつながりがひとめでわかる！



▲2年 分数

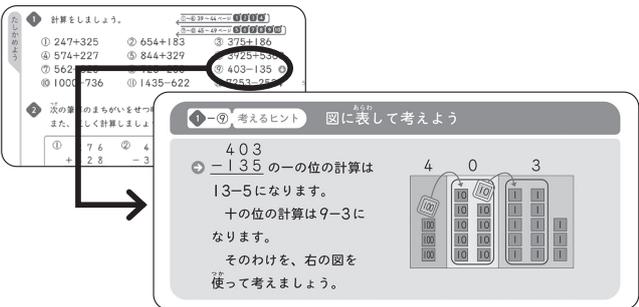


▲2年 たし算

前学年までの内容も「まとめアニメ」で確認できる！

3 つまづきのポイントを丁寧に支援するから、学力が伸びる！

各種学力調査でつまづきがみられる問題に対して「考えるヒント」を掲載しました。単元ごとに、典型的なまちがいが起こりやすい問題をクローズアップするので、より丁寧な支援ができます。



▲Up.55



▲Up.107

支援のポイントがわかりやすい！

2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
1 かけ算のきまり	問題を発見し、生活経験や既習の学習をもとに解決しようとする活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	上 p.11 ~ 13
2 時ごとと時間	協働的に問題を解決したり、友だちのノートの書き方のいいところを見つけたりする活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うようにしました。(第3号)	上 p.28 ~ 31
3 たし算とひき算	学習した見方・考え方をもとに新たな問題を発見し、追究しようとする活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	上 p.42 ~ 43
4 わり算	答えの意味や求め方について図や式を用いて考え説明する活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	上 p.57 ~ 64
5 長さ	巻尺の字義から「尺」の単位を紹介したり、東京日本橋にある里程標を掲載したりして、伝統や文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うようにしました。(第5号)	上 p.73、78
6 表とぼうグラフ	身のまわりの安全について考える題材を通して、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うようにしました。(第3号)	上 p.79
7 あまりのあるわり算	わり算で求めた結果を確かめたり、問題の文脈に沿ってあまりの処理を考えたりする活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	上 p.103 ~ 104
8 10000より大きい数	既習の数のしくみをもとに発展的に考えて数範囲を拡張していく活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	上 p.111 ~ 114
9 円と球	自分たちが住む町の地図を調べる活動を通して、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うようにしました。(第3号)	上 p.132 ~ 133
10 かけ算の筆算	協働的に問題を解決したり、友だちのノートの書き方のいいところを見つけたりする活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うようにしました。(第3号)	下 p.6 ~ 7、16 ~ 17
11 重さ	自分で身のまわりの単位を調べ、単位の図鑑を作る活動を通して、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うようにしました。(第2号)	下 p.32
12 分数	自ら問いをもち、追究し、さらなる問いへとつなげていく姿をフキダシで示し、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	下 p.44 ~ 45
13 三角形	いろいろな三角形を協力して作る活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うようにしました。(第3号)	下 p.50 ~ 51
14 □を使った式と図	加法、減法で学習したことを、乗法、除法にも広げて考える活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うようにしました。(第1号)	下 p.68
15 小数	節水について考える題材を通して、環境の保全に寄与する態度を養うようにしました。(第4号)	下 p.74
16 2けたの数のかけ算	ペットボトルのキャップを工作に再利用する題材を通して、環境の保全に寄与する態度を養うようにしました。(第4号)	下 p.92
17 倍の計算	問題場面を図に表して自分なりの見通しを立てる活動を通して、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うようにしました。(第2号)	下 p.105 ~ 108
18 そろばん	そろばんが、「読み書きそろばん」といわれて大切に学ばれてきたことを紹介する話題を通して、伝統や文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うようにしました。(第5号)	下 p.114
★ 算数を使って考えよう	給食の食べ残しについて考える題材を通して、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うようにしました。(第4号)	下 p.116 ~ 117
巻頭・巻末	算数の学習と関連させて伊勢原の「大山こま」や「讃岐かがり手まり」の写真を紹介するなど、伝統や文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うようにしました。(第5号)	上・表 2・3 下・表 2・3

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

○ESD・SDGsへの取り組み

- ・現代社会が抱える環境や貧困、人権や平和などのさまざまな問題について、子どもたち一人一人が自ら課題を発見し、思考し、持続可能な社会の形成に積極的に関わっていくことができるよう、専門家による校閲を受け、ESD・SDGsに取り組めるように工夫しました。

○人権教育・特別支援教育

- ・人権を尊重し、あらゆる差別をなくし、ジェンダーやLGBTQなどについても理解が深められるよう配慮しました。
- ・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しました。
- ・紙面でもデジタル画面でも、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-138	小学校	算数	算数	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	算数 318 算数 319	小学算数3上 小学算数3下		

1 編修上特に意を用いた点や特色

1 デジタルコンテンツ「まなびリンク」で、“もっとわかる・できる・納得する”

全591か所
(3年生用
119か所)

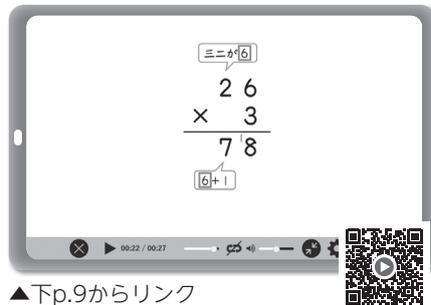


まとめアニメーション

毎時の知識・技能まとめをアニメーションにして、文字だけでなく視覚的にも理解が深められるようにしました。



▲上p.58からリンク



▲下p.9からリンク



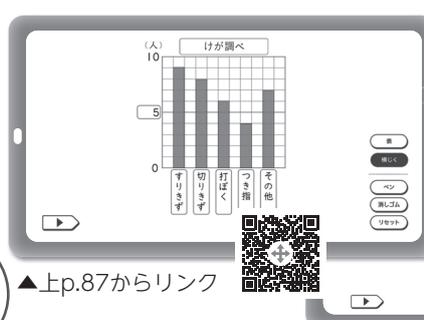
▲下p.59からリンク

作図や測定手順の動画・シミュレーション

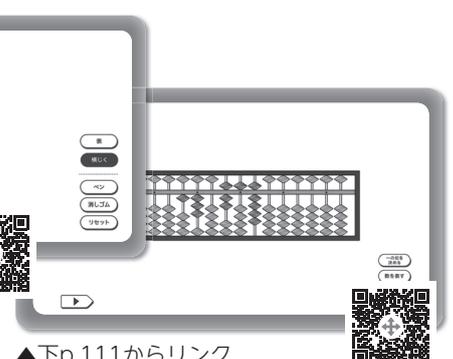
自分のペースで繰り返し学べる作図・測定手順の動画や、試行錯誤的な操作が可能なシミュレーションも豊富に用意しました。



▲上p.154からリンク



▲上p.87からリンク



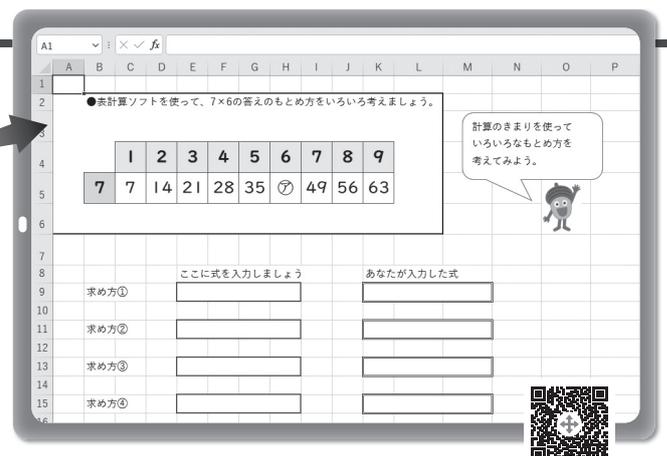
▲下p.111からリンク

表計算ソフト教材

操作が簡単な独自開発の表計算ソフト教材により、情報活用能力を育成する授業を楽しく行えるようになりました。



▲上p.152からリンク



検討の観点と内容の特色



観 点	内容の特色	該当箇所
教育基本法、学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 教育基本法が掲げる教育の目的及び目標をふまえ、「問いつづけ、よりよいものを求めて改善しつづける子ども」の育成を旨として編修しました。 ▶ 学習指導要領に則り、その目標がよりよく実現されるように創意・工夫をしました。 	<p>全般</p> <p>全般</p>
主体的・対話的で深い学びの実現	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子どもの問いの連続【はてな？→なるほど！→だったら!?】によって数学的活動を進められるようにしました。 ▶ 単元導入の【きっかけ】では、学ぶ意義を感じ、目的意識をもって取り組める教材や活動を工夫しました。 ▶ 【学びを深める問い??】で学び合いを焦点化し、対話的な学びをとおして見方・考え方を深めていけるようにしました。 	<p>下p.5～7等</p> <p>下p.4等</p> <p>下p.6等</p>
基礎的・基本的な知識・技能の習得	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 毎時の知識・技能まとめに【まとめアニメーション】を設け、文字だけでなく視覚的にも理解が深められるようにしました。また、巻末の【学びのマップ】では、下学年の内容も【まとめアニメーション】で振り返ることができるようにしました。 ▶ 各種学力調査で課題がみられる内容には【考えるヒント】を設け、つまづきやすいポイントを意識化しました。 	<p>下p.67等</p> <p>下p.139等</p> <p>上p.55等</p>
思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 単元の前半で見いだした数学的な見方・考え方を【つながるミカタ】で顕在化し、後半の学習で自ら活用していけるようにしました。さらに、【つながるミカタプラス】では、見方・考え方を領域を超えてつなぎ、算数のコツをつかめるようにしました。 ▶ 単元末【学んだことを使おう】及び学年末【算数を使って考えよう】では、学習したことを活用し、日常の事象を数理的にとらえて問題発見・解決する数学的活動を扱い、「何ができるようになったか」を実感できるようにしました。 	<p>下p.44等</p> <p>下p.49</p> <p>下p.101等</p> <p>下p.116～119</p>
学びに向かう力、人間性等の涵養	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 問題発見力・問題解決力・問題追究力の3つの力に焦点をあてたモデル単元をそれぞれ設定し、よりよい未来を切り拓くための資質・能力の育成を旨しました。 ▶ 新学年の始めに、【授業開き教材】を用意し、問題解決の楽しさを味わいながら、学習の進め方や学ぶ態度を学級で共有できるようにしました。 	<p>上p.11～13</p> <p>上p.28～29</p> <p>上p.42～43</p> <p>上p.7～9</p>
ICTの活用	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 無償で使えるデジタルコンテンツ【まなびリンク】では、まとめアニメーションや作図手順の動画、試行錯誤的な操作が可能なシミュレーションを豊富に設けました。 ▶ 表計算ソフトを活用していろいろな式を考える活動を扱い、情報活用能力を育成するようにしました。 	 <p>上p.152</p>
体験的活動の重視	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 計算のしかたを考え説明したり、図形の性質を見いだしたりする場面などでは、具体的な体験によって学ぶ活動（ハンズオン）を重視しました。 	<p>上p.76等</p> <p>下p.104等</p>
言語活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 【算数で使いたい見方・考え方】では、子どもの言葉で数学的な見方・考え方を表現し、それらの言葉を使って学び合えるようにしました。 	<p>上p.4～5</p>
学年間の系統性への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 単元導入などでは、既習事項との関連を図りながら学習内容を広げていけるようにしました。 ▶ 巻末【学びのマップ】には既習事項の一覧を掲載し、関連する内容を適宜確認できるようにしました。 	<p>下p.92等</p> <p>上p.155～159等</p>

観 点	内容の特色	該当箇所
他教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会科の町たんけんに関連させた題材を取り上げるなど、教科横断的に取り組める教材を設けました。 ▶ 道徳科との関連を図り、巻末に【自分で取り組むページ】を設け、自律的な学習態度や学習習慣が形成されるようにしました。また、友だちのノートのよいところを見つける活動を設け、お互いのよさを認め合う心を育てるようにしました。 	<p>上p.26等</p> <p>上p.140等 上p.30～31等</p>
現代的な諸課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 消防訓練をする場面を題材として取り上げるなど、防災への関心が高められるようにしました。 ▶ リサイクルのボランティア活動をする場面を題材として取り上げるなど、勤労についての意識が高められるようにしました。 	<p>上p.36～37等</p> <p>上p.38等</p>
個に応じた学習、少人数指導	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 巻末の練習問題【ステップアップ算数】は、「きほんの問題」と「ジャンプ問題」に分けて、習熟度に応じて練習問題の量を調整できるようにしました。 ▶ 【コラム】及び【算数ひろば・もっとやってみよう・よくあるまちがい】では、学習の進度に応じて扱える問題や話題を用意しました。 	<p>上p.141～148等</p> <p>下p.40、41、47等</p>
特別支援教育・ユニバーサルデザインへの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 専門家の監修のもと、カラーユニバーサルデザインに配慮しました。 ▶ ロービジョン（弱視）やディスレクシア（読み書き障がい）に配慮した「UD デジタル教科書体」を採用しました。 ▶ 読みやすい改行や、余白を生かしたレイアウトなど、落ち着いて学べる紙面づくりに配慮しました。また、デジタル教科書や拡大教科書を用意し、多様なニーズに対応できるようにします。 	<p>全般</p> <p>全般</p> <p>全般</p>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 文章は平易で簡潔、かつ理解しやすいように配慮しました。 ▶ 教材選定や場面の表現では、言葉遣いや服の色など、固定的なイメージで性の区別をしないようにするなど、多様性や人権について十分に配慮しました。 	<p>全般</p> <p>全般</p>
配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 系統性や習熟期間などを考慮し、最適な学習効果が得られる単元配列を工夫しました。 ▶ 基礎・基本の内容と、選択的な内容を分け、標準時数の中で無理なく習得することができるようにするとともに、単元の学習や家庭学習において、定着のために十分な分量の問題を用意しました。 	<p>全般</p> <p>全般</p>
印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 紙の強度を維持しつつ、軽量の紙を使用することで児童の身体的な負担に配慮しました。 ▶ 環境やアレルギーなどに配慮し、再生紙と植物油インキを使用しました。また、表紙には抗菌加工をしました。 	<p>全般</p> <p>全般</p>
創意・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「学びやすさ」の観点から、算数の学び方を身につけられるように工夫しました。また、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」の両面で、デジタルコンテンツを有効に活用して理解を深められるようにしました。 ▶ 「授業のしやすさ」の観点から、問題解決型の授業の流れに沿った学習展開で構成するとともに、指導内容や見方・考え方の系統性がわかりやすくなるように工夫しました。また、主体的な学びのきっかけをつくる導入活動や、ねらいにせまる発問、対話的な学びを促す発問などがわかりやすくなるように工夫しました。 ▶ 「学力向上」の観点から、習熟の機会を豊富に設けるとともに、各種学力調査等で課題がみられる基礎・基本の問題を意図的に取り上げ、丁寧な支援ができるように工夫しました。また、全国学力・学習状況調査をふまえ、読解力・表現力等を育成する問題を扱いました。 ▶ 「算数好きを増やす」観点から、自ら考えたり、友だちと学んだりする楽しさを味わえるように工夫しました。また、子どもたちの興味・関心を高める教材を豊富に用意しました。 	<p>全般</p> <p>全般</p> <p>全般</p> <p>全般</p>

2 対照表

	図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数	
上	★ ひき算のヒミツ	指3 (2) (3) (4) (5)	p.7~9	2	
	1 かけ算のきまり	A(1) アウ A(3) アア(ウ) イア 内(3) (4)	p.11~24	8	
	2 時こくと時間	C(2) アア(イ) イア	p.26~37	6	
	3 たし算とひき算	A(2) アア(イ) イア 内(2)	p.38~55	13	
	4 わり算	A(4) アア(イ) (ウ) (エ) (オ) イア(イ)	p.56~69	10	
	■ $\frac{1}{2}$ に分けよう	A(6) アア(イ)	p.70	1	
	5 長さ	C(1) アア(イ) イア	p.71~78	5	
	6 表とぼうグラフ	D(1) アア(イ) イア 内(8)	p.79~95	9	
	7 あまりのあるわり算	A(4) アア(イ) (ウ) (エ) イア(イ)	p.97~104, 106~107	7	
	■ なみ木道	A(3) イア A(4) イア(イ)	p.108~109	2	
	8 10000より大きい数	A(1) アア(イ) (ウ) イア 内(1)	p.110~121	8	
	9 円と球	B(1) アウ イア	p.122~135	9	
	★ かけ算とわり算の図	A(4) アウ A(7) アア イア	p.136~139	2	
	下	10 かけ算の筆算	A(1) アア(イ) イア 内(2)	p.4~19	10
		11 重さ	C(1) アア(イ) イア 内(7)	p.20~34	9
12 分数		A(6) アア(イ) (ウ) イア	p.36~49	10	
13 三角形		B(1) アア(イ) イア 内(6)	p.50~63	9	
14 □を使った式と図		A(7) アア イア	p.64~72	5	
■ タイルは何まい		A(7) イア B(1) イア 内(6)	p.73	1	
15 小数		A(5) アア(イ) イア 内(5)	p.74~89	11	
■ まほうじん		A(5) ア(イ) A(7) アア イア	p.90	1	
16 2けたの数のかけ算		A(3) アア(イ) イア	p.92~103	10	
■ ドッジボールのコートをかこう		B(1) アア(イ) イア	p.104	1	
17 倍の計算		A(4) アア(イ) (ウ) イア	p.105~109	3	
18 そろばん		A(8) アア(イ) イア	p.111~114	3	
■ カレンダーを調べよう		A(3) イア	p.115	1	
★ 算数を使って考えよう		A(4) ア(イ) D(1) アア(イ) イア 指2 (1) A(2) ア(イ) B(1) アウ イア 指2 (1)	p.116~117 p.118~119	2	
◎ 3年のまとめ		指1 (2)	p.120~123	4	

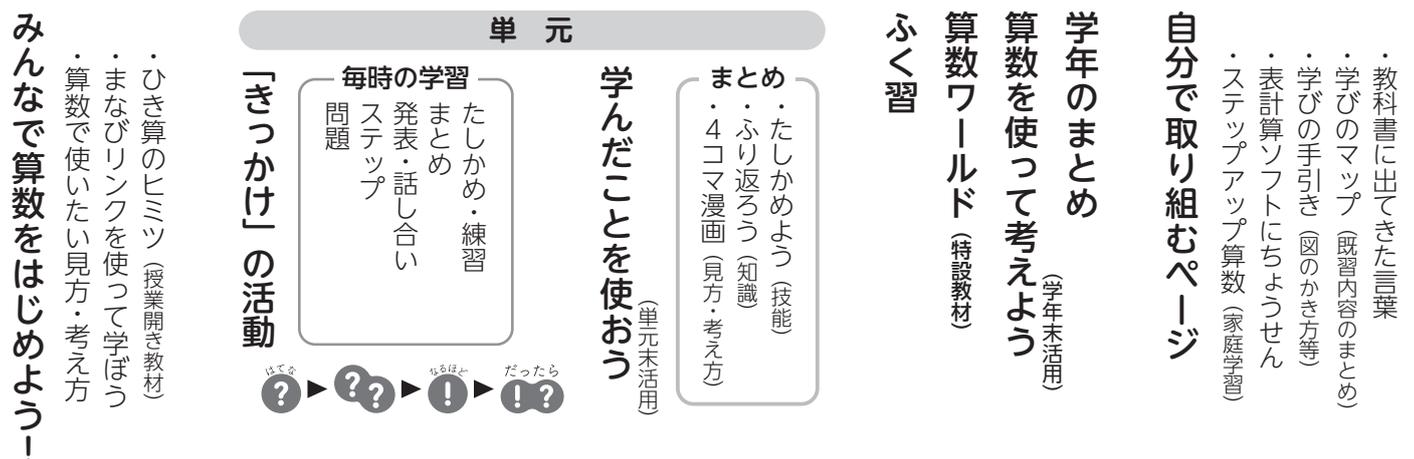
※内：内容の取扱い

(予備時数 13時間)

計 162

※指：第3 指導計画の作成と内容の取扱い

教科書の構成



編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-138	小学校	算数	算数	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	算数 318 算数 319	小学算数3上 小学算数3下		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
上 105	学んだことを使おう	1	A(4)ア(ア) 除法の意味について理解し、それが用いられる場合について知ること。また、余りについて知ること。 上記に関連して、出席番号順に、赤、青、黄、白の4つの列に並ぶとき、番号を4でわったあまりに着目して、番号と列の間に規則性を見いだすことで、除法のあまりについての理解を深める。	1
下 14	4けたのかけ算に ちょうせん!	1	A(3)ア(ア) 2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算を基にしてできることを理解すること。 また、その筆算の仕方について理解すること。 上記に関連して、既習の3位数×1位数の計算や位取りの仕組みに着目して、4位数×1位数の計算の仕方を発展的に考えることで、乗法の計算について理解を深める。	0.5
下 47	もっとやってみよう	1	A(6)ア(ア) 等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることを知ること。また、分数の表し方について知ること。 上記に関連して、 $\frac{1}{2}$ m、 $\frac{1}{3}$ m、 $\frac{1}{4}$ m、……のテープ図を並べて、異分母分数の大きさに着目させて、分数についての理解を深める。	0.25
合 計				1.75

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容